



WEBサイトを見て

ちょう せん

クイズに挑戦！

楽しく学ぶ、考古学

vol.69 調べてみよう～「住（じゅう）」①-改

1 いまのところ、日本最古（さいこ）とされる2万年前の住居（じゅうきょ）は、次のうち、どの遺跡（いせき）からみつかりましたか？

- ①静岡県（しずおかけん）の登呂遺跡（とろいせき）
- ②神奈川県（かながわけん）の田名向原遺跡（たなむかいはらいせき）
- ③佐賀県（さがけん）の吉野ヶ里遺跡（よしのがりいせき）

2 縄文時代から古墳時代に使われた建物には、半地下式の「たて穴建物」と、地上式の「ほったて柱建物」の2種類あります。「ほったて柱建物」のなかで、住居にも使われたのは、次のうち どちらですか？

- ①平地式建物（へいちしきたてもの）
- ②高床式建物（たかゆかしきたてもの）

3 4世紀の終わりごろには、朝鮮半島（ちょうせんはんとう）から、伝統的（でんとうてき）な暖房設備（だんぼうせつび）のある たて穴建物が伝わり、渡来人（とらいじん）が住んでいました。この暖房設備（だんぼうせつび）を何と言いますか？

- ①コンドル
- ②オンドル
- ③ハンドル

さあ、わかったかな？ 答えをたしかめてみてね！